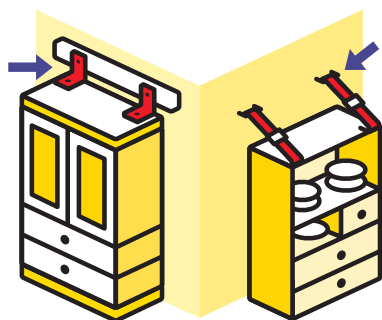




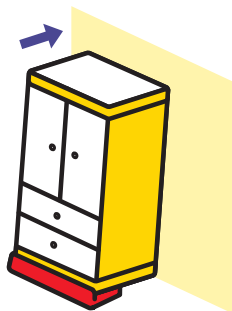
家具転倒防止

FILE:
001

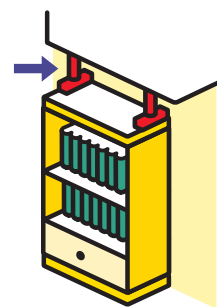
家の中の防災対策



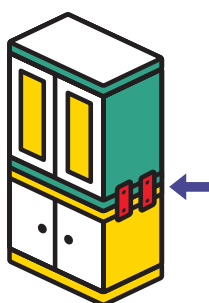
L型金具やベルト式器具などで、
家具と壁とを固定する。



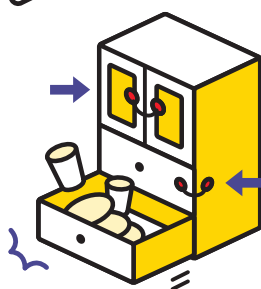
ストッパー式器具で、
家具を壁側に傾斜させる。



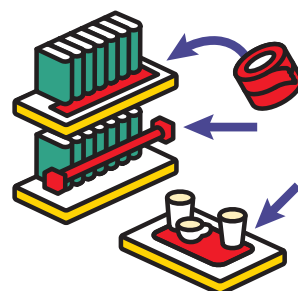
家具と天井との間を、
つっぱり棒などで固定する。



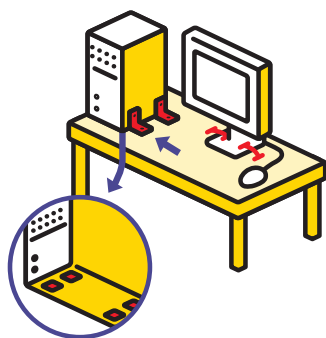
二段重ねの家具は、
連結固定器具で上下を
連結し、一体化させる。



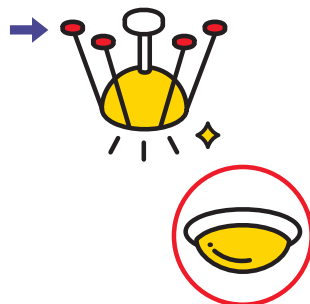
引き出しや開き扉には、
飛び出し防止器具を
取り付ける。



本棚などには、落下を防ぐ
抑制テープや器具を取り付ける、
またはすべり止めシートを敷く。



PC 機器類は、粘着マットや
ストラップ式器具で
机と固定する。



照明器具は、
直付照明器具に交換するか、
数カ所天井に固定する。



窓ガラスは、飛散防止対策済みの
ガラスに交換するか、
飛散防止フィルムを貼る。

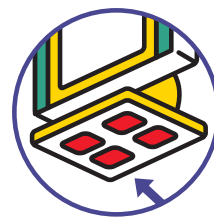
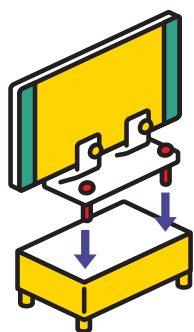


家具転倒防止

FILE:
002

液晶テレビの固定方法

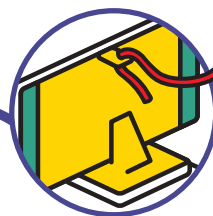
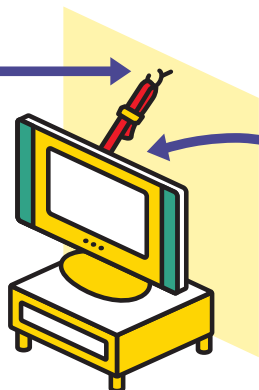
● 液晶テレビとテレビ台の固定



テレビ本体とテレビ台を
ボルトなどで固定する。
※取扱説明書に従って取り付けましょう。

ボルトが固定できない場合、
テレビ本体とテレビ台を
ストラップ式器具や粘着性マットなどで固定する。

● 液晶テレビと壁・柱の連結

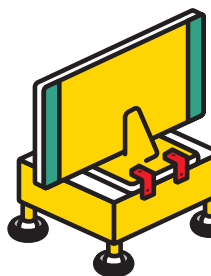


テレビ本体と壁や柱を
ロープとヒートン(金具)などを利用して連結する。
※壁や柱の強度とヒートンや
紐の太さ・強度を確認しましょう。

● テレビ台と床・壁の固定



テレビ台と床や壁を
L型金具やベルト式器具などで固定する。



キャスター式のテレビ台の場合は、
ゴム製キャップなどをして転がらないようにする。



家具転倒防止

FILE:
003

家具転倒防止グッズの効果

● 単独使用

器具の効果

大

L型金具
(下向き取付け)



効果ナンバー１！



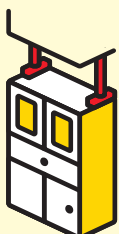
L型金具
(上向き取付け)



ベルト式



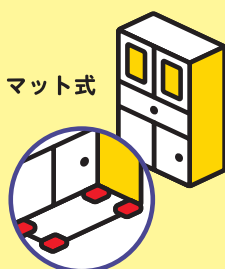
ポール式



ストッパー式



マット式

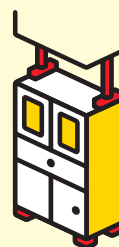


器具の効果

小

● 組み合わせて使用

ポール式
＋
マット式



ポール式
＋
ストッパー式



それぞれの家の状況に応じた
転倒防止グッズを使おう！



【実験概要】

- 食器棚（H1,800mm、自重65kg、収納物50kg）
- フローリング床
- 震度6強の阪神・淡路大震災時の地震波を使用

（家具類の転倒・落下防止対策に関する調査研究委員会／東京消防庁）

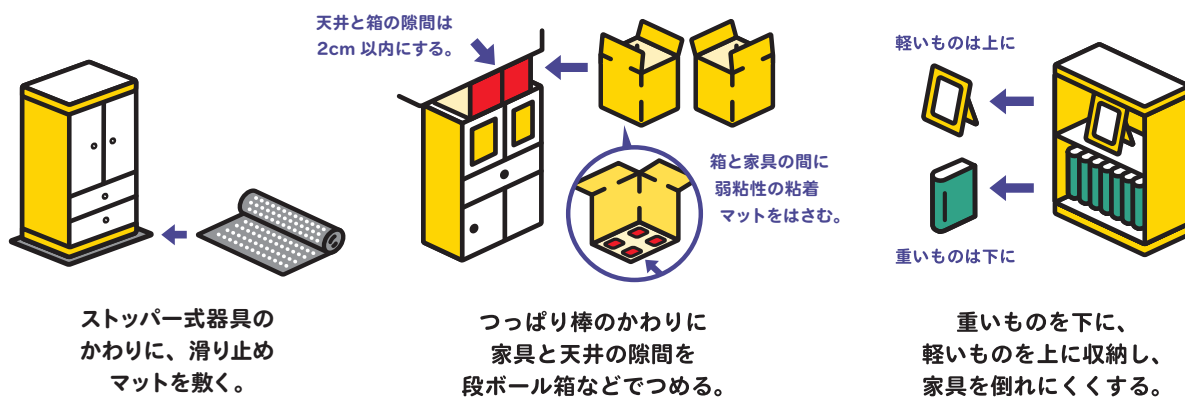


家具転倒防止

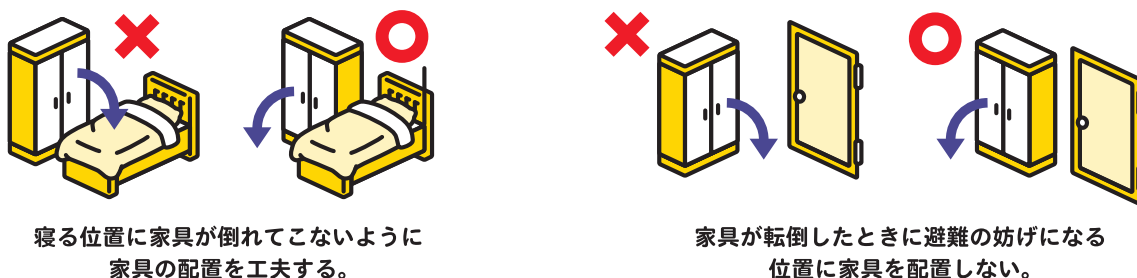
FILE:
004

すぐにでもできる家の中の地震対策

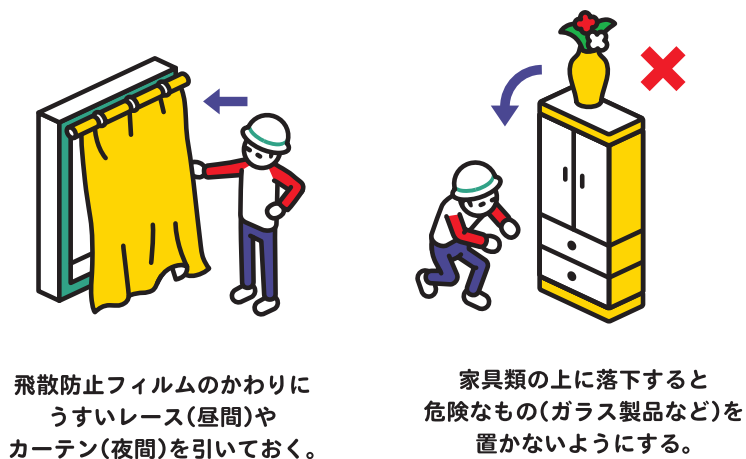
● 家具転倒防止



● 家具配置の工夫



● ガラスの飛散防止・危険物の落下防止



● シンプル防災

